

## 授業タイトル「死ぬまでにやりたい3つのこと」

授業時間50分 / 対象年齢 高校生 / グループ活動 (4-5人)



### 1. 授業の目標

人生における①幸福とお金の関係について考え、②幸福を実現するための計画作りを体験し、③お金について積極的に学ぶ姿勢を育む

### 2. 観点別学習状況評価の各観点

|                 |                                   |
|-----------------|-----------------------------------|
| 《知識・技能》         | 金融教育で学ぶ内容を理解している                  |
| 《思考・判断・表現》      | 自らの幸福を達成するために必要なお金を把握し、貯金計画を制作できる |
| 《主体的に学習に取り組む態度》 | お金について積極的に学ぶ意欲がみられる               |

### 3. 授業で使用するもの

- ・ 授業スライド
- ・ ワークシート×グループ数
- ・ PC、タブレット

### 4. 授業の展開

| 段階            | 学習内容  | スライドイメージ | スライド  |
|---------------|---|----------|-------|
| 導入<br>(5分)    | <b>《お金と幸せの関係》</b><br>お金と幸せの関係について考えてみよう！<br>・ お金があっても幸せでない例を学ぶ<br>・ この授業で行うワークの流れを理解する                              |          | 1~5   |
| 活動1<br>(10分)  | <b>《自分の幸せの具体化》</b><br>人生でやりたいことを書いてみよう！<br>・ 人生で自分がやりたい3つのことを書き出す<br>・ グループで話し合い、ベスト5までを決定する                        |          | 6~10  |
| 活動2<br>(10分)  | <b>《やりたいこととお金の関係》</b><br>やりたいことにかかるかを調べてみよう！<br>・ グループで分担して、やりたいことにかかる金額を整理する<br>・ 何歳までに達成したいかを決めてみる                |          | 11~14 |
| 活動3<br>(10分)  | <b>《やりたいことを実現するための計画》</b><br>毎月の貯金額を明らかにしよう！<br>・ 22歳の4月から働くとして、達成したい年歳までに、毎月いくらの貯金が必要かを計算する                        |          | 15,16 |
| 振り返り<br>(10分) | <b>《金融教育の重要さの理解》</b><br>お金の知識/戦略の必要性を理解しよう！<br>・ 20代の平均手取り給与から、やりたいことの実現難易度を理解する<br>・ お金にまつわる知識/戦略を学ぶ、金融教育の重要性を理解する |          | 17~22 |

### 5. 授業を通した子どもたちへのメッセージ

お金をたくさん持つこと＝幸せであることのような認識は多いですが、実際はその人が何を幸せと感じるかによって、必要なお金の量は異なります。自分の幸せを定義した上で、それに必要なお金を手に入れられるようにするために、金融教育は良い手段です。自分の幸せのために、積極的に学んでください。

### 6. 学習指導要領で該当する項目

#### 家庭・公民など

家庭：持続可能な消費生活・環境（生活における経済の計画）  
 公民：自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち（金融の働き）